

銘柄コード:2669



カネ美食品株式会社

2015年3月期 決算説明会

本資料に記載されている今後の業績見通し及び各情報などは、現段階における入手可能な事項と、当社が十分合理的であると判断した事項に限って記載を致しております。

今後起こり得る各要因によって、当社の今期計画の予定及び業績が著しく異なってくる可能性も有り得ますので、その点を踏まえてのご参考資料として頂ければ幸いです。



【本資料に関するお問合せ先】

カネ美食品株式会社 総務部TEL (052)879-6113(直)

E-mail: soumu-ir@kanemi-foods.co.jp

URL: <http://www.kanemi-foods.co.jp>

テナント事業

- ・スーパーマーケットを中心に、百貨店や駅ナカなどへ出店
- ・東海地方を中心に関東、関西に店舗展開
- ・地域や周辺環境に合わせ、柔軟な対応ができるよう様々な業態やブランドを展開

【出店先】

■スーパーマーケット	275 店舗
ユニー(アピタ・ピアゴ)	260 店舗
その他(アオキスーパー、オオゼキ等)	15 店舗
■百貨店・駅ナカ・駅ビル等	30 店舗
百貨店	14 店舗
駅ナカ・駅ビル	13 店舗
その他(商業施設等)	3 店舗
■外食店舗	3 店舗
寿司御殿	3 店舗



アピタ桶川店



eashion新越谷ヴァリエ店

外販事業

- ・東海地方を中心に関東、関西に15工場を配置
- ・コンビニエンスストアへ納品する弁当・おにぎり・パスタ等を製造
- ・鉄道各社の運営するコンビニエンスストアへ納品する弁当・おにぎり等を製造
- ・地域の生活協同組合から、主に夕食宅配弁当の製造を受託

【納品先】

■コンビニエンスストア	5,674店舗
サークルK、サンクス	5,597店舗
ファミリーマート、ファミマ!!(2015年3月31日にて納品終了)	77 店舗
■鉄道系コンビニエンスストア	707 店舗
キヨスク(東海キヨスク)	87 店舗
NEWDAYS(JR東日本リテールネット)	446 店舗
ハート・イン(JR西日本デیلیーサービスネット)	174 店舗
■宅配関連	
コープみらい、おおさかパルコープ、コープあいち 等	全11カ所の生活協同組合



サークルKサンクス



NEWDAYS

I. 2015年3月期 決算概要

II. 今後の見通し

III. 中長期ビジョン

会社概要

決算参考資料

1. 2015年3月期 決算概要

業績の状況

(単位:百万円)

	2014年3月期		2015年3月期					
	実績	構成比 (%)	計画	構成比 (%)	実績	構成比 (%)	前期比 (%)	計画比 (%)
売上高	84,566	100.0	85,381	100.0	85,580	100.0	101.1	100.2
テナント事業	42,757	50.6	43,469	50.9	43,308	50.6	101.2	99.6
ユニーグループ店舗	36,915	(86.3)	37,007	(85.1)	36,801	(85.0)	99.6	99.4
その他店舗	5,842	(13.7)	6,462	(14.9)	6,507	(15.0)	111.3	100.6
外販事業	41,808	49.4	41,911	49.1	42,272	49.4	101.1	100.8
サークルKサンクス店舗	37,892	(90.6)	37,465	(89.4)	37,338	(88.3)	98.5	99.6
その他店舗	3,915	(9.4)	4,446	(10.6)	4,933	(11.7)	125.9	110.9
営業利益	2,563	3.0	2,507	2.9	2,661	3.1	103.8	106.1
経常利益	2,676	3.1	2,601	3.0	2,758	3.2	103.0	106.0
当期純利益	1,201	1.4	1,303	1.5	1,751	2.0	145.7	134.4

その他の事項

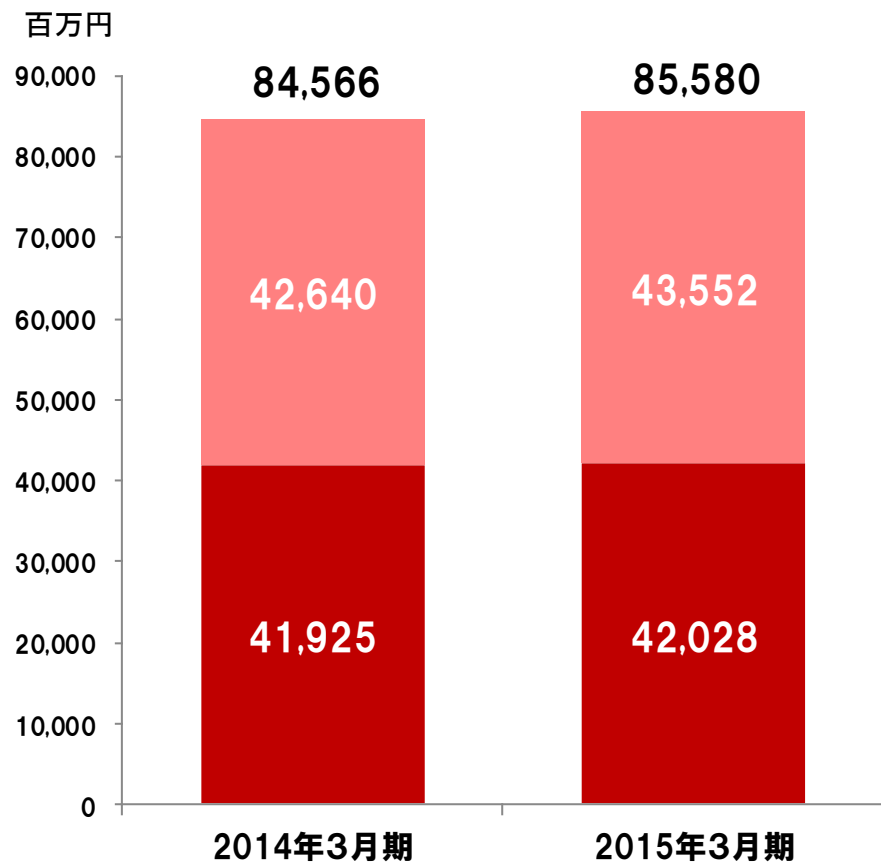
・平成27年4月入社 新規採用 104名(男性 39名、女性 65名) ⇒ 積極的に女性の採用を推進
 テナント事業 53名(男性 13名、女性 40名)、外販事業 47名(男性 26名、女性 21名)、商品企画・本社 4名(女性)

(注)売上高は各事業のセグメント間の内部売上高を除いて表示しております。

業績の推移

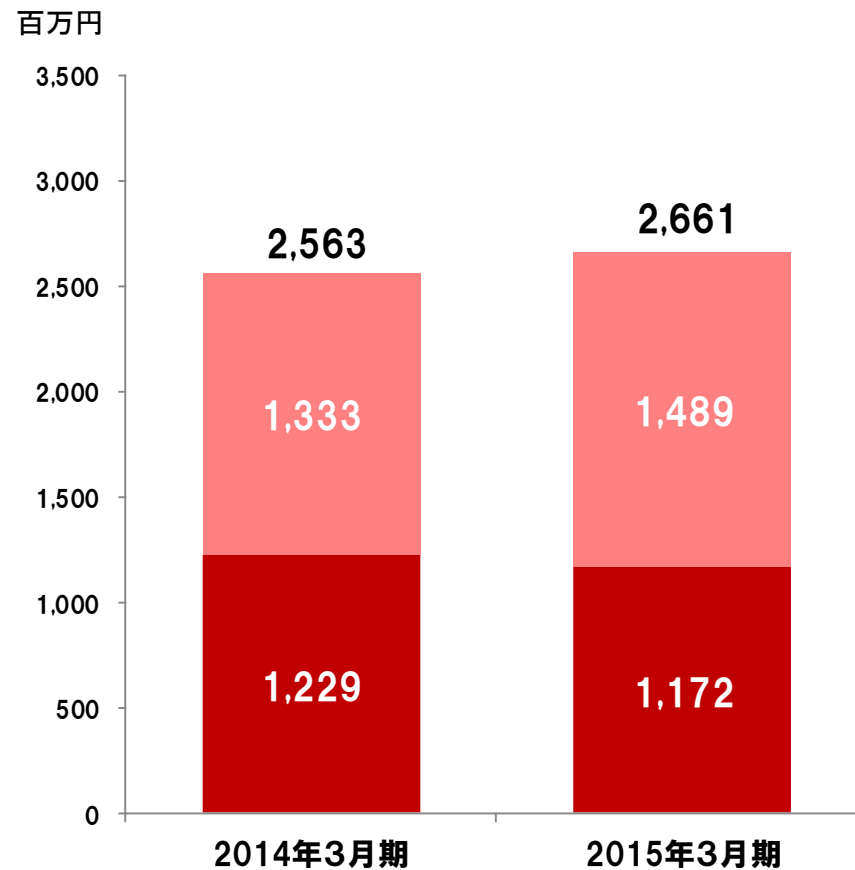
売上高

■ 上期 ■ 下期



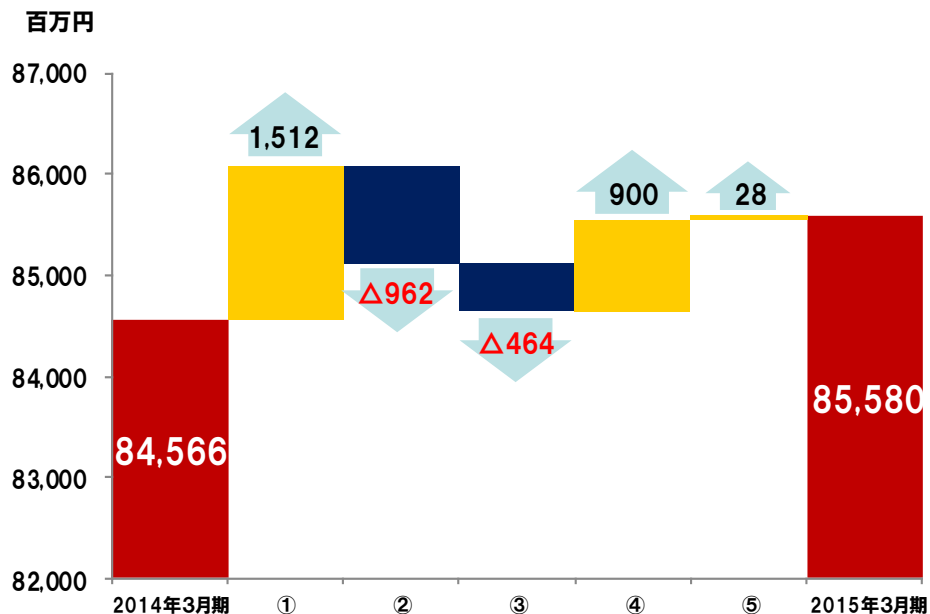
営業利益

■ 上期 ■ 下期



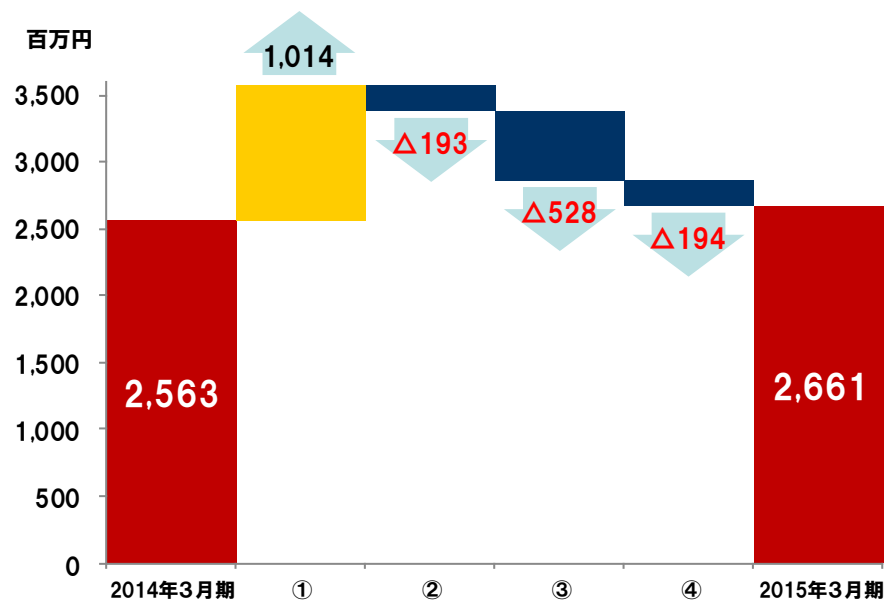
売上高と利益の増減要因

売上高の分析



2014年3月期 売上高	84,566百万円
①テナント 新設店舗等による売上増加	1,512百万円
②テナント 廃店、既存店舗による売上減少	△962百万円
③外販 コンビニエンスストアの売上減少	△464百万円
④外販 鉄道系コンビニ、宅配関連の売上増加	900百万円
⑤外販 その他	28百万円
2015年3月期 売上高	85,580百万円
増減額	1,014百万円

営業利益の分析

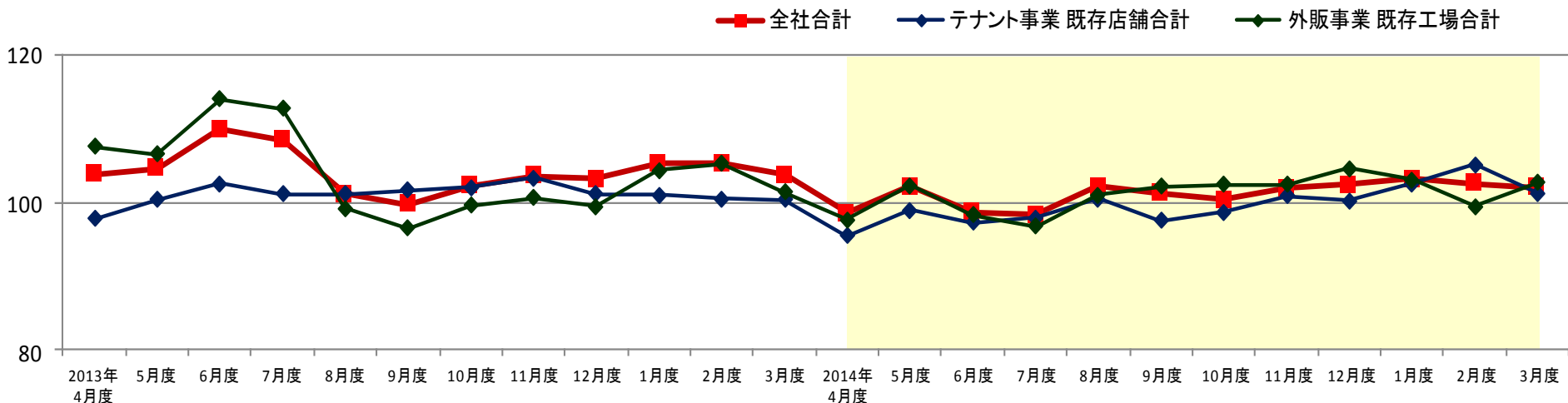


2014年3月期 営業利益	2,563百万円
①売上高の増加	1,014百万円
②仕入高の増加	△193百万円
③人件費の増加	△528百万円
④その他経費の増加	△194百万円
2015年3月期 営業利益	2,661百万円
増減額	98百万円

月次売上高 前年比

		2015年3月期													
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期累計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通期累計
全社合計		98.6	102.1	98.7	98.3	102.1	101.3	100.2	100.4	101.9	102.4	103.2	102.5	102.0	101.1
テナント事業	合計	99.5	101.9	99.1	99.9	103.2	100.3	100.7	98.3	101.4	100.7	103.4	105.6	101.3	101.2
	既存合計	95.5	98.9	97.3	97.9	100.5	97.5	98.1	98.7	100.9	100.2	102.6	105.1	101.2	99.8
	ユニー店舗	95.4	99.1	97.2	97.8	100.6	97.1	98.0	98.8	101.3	100.2	102.7	105.1	101.4	99.8
	その他	96.2	97.5	98.3	98.3	99.7	100.2	98.4	98.1	97.9	99.9	101.9	104.8	100.1	99.6
外販事業	合計	97.8	102.3	98.4	96.9	101.0	102.2	99.7	102.4	102.5	104.6	103.0	99.4	102.6	101.1
	既存合計	97.7	102.3	98.3	96.8	101.0	102.2	99.7	102.4	102.4	104.6	103.1	99.4	102.7	101.1
	サークルKサンクス	93.1	98.6	95.1	93.7	98.2	98.4	96.1	99.5	100.7	103.1	101.6	98.4	102.8	98.5
	その他	156.8	143.7	134.7	133.1	130.5	141.4	140.0	129.6	118.1	117.4	114.4	107.6	101.7	125.9

(注) 1. 既存店舗の区分は、開店日より14ヵ月経過した店舗と定義しております。
 2. 外販事業合計には、サークルK名四弥富店の売上高が含まれています。
 3. 上表の累計数値は、会計上の修正額を含めて計算しております。



貸借対照表、キャッシュ・フローの状況

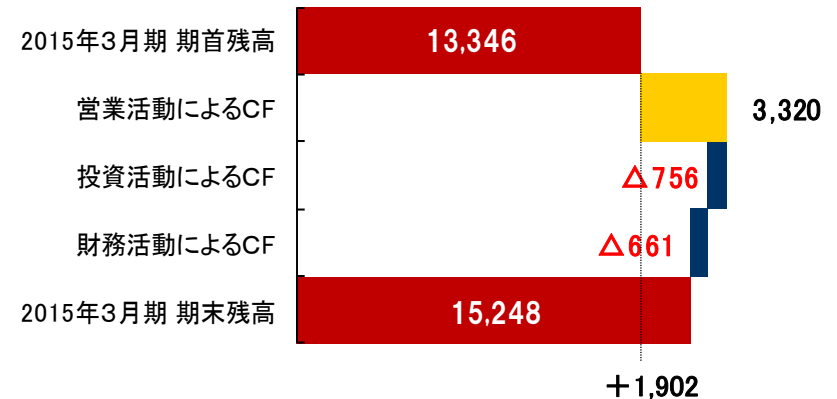
(単位:百万円)

	2014年3月期	2015年3月期	増減
流動資産	18,905	20,992	2,086
現金及び預金	12,346	14,248	1,902
売掛金	4,257	4,449	191
たな卸資産	507	471	△35
その他	1,793	1,823	29
固定資産	13,611	13,811	200
有形固定資産	11,067	10,652	△415
無形固定資産	263	280	17
投資その他の資産	2,280	2,878	598
資産合計	32,516	34,803	2,286
流動負債	7,178	7,698	520
固定負債	247	399	152
負債合計	7,425	8,098	672
純資産合計	25,091	26,705	1,614
負債・純資産合計	32,516	34,803	2,286
自己資本比率(%)	77.2	76.7	△0.5

(単位:百万円)

	2015年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,320
投資活動によるキャッシュ・フロー	△756
財務活動によるキャッシュ・フロー	△661
現金及び現金同等物の増減額	1,902
現金及び現金同等物の期首残高	13,346
現金及び現金同等物の期末残高	15,248

(単位:百万円)



テナント事業

売上高：433億8百万円(前期比 101.2%)

セグメント利益：16億23百万円(前期比 95.2%)

今期の主な取り組み

テナント
全体

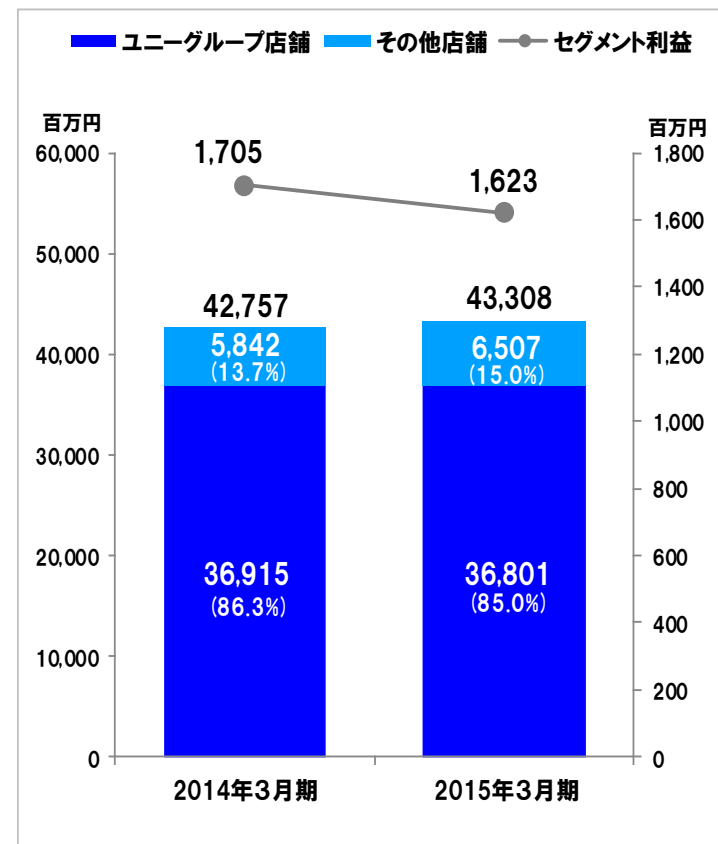
- 店舗における運営計画の精度を高め、製造効率の向上に注力
 - ・タイムリーな製造による販売機会ロス、値引・廃棄ロスの減少
 - ・イベント時の製造体制の確保
- 新規出店 6店舗、改装店舗 2店舗、閉店店舗 12店舗

ユニグループ
店舗

- 商品力のさらなる強化
 - ・定番商品の品質にこだわり、販売強化商品として各商品カテゴリーの核となる商品の確立に注力
 - ・スチームコンベクションオーブンを活用した「焼き」調理商品の開発・投入 (39店舗に機器導入)
- 販売強化商品の売り込みの徹底化
 - ・アイテムを絞り込み、売り込むための売場構築
- 酢合わせ機の導入
 - ・品質の向上・均一化へ

その他
店舗

- 各商品カテゴリーにおける核となる商品の構築に注力
- 高付加価値商品の開発および投入
- 多様な客層に対応できる売場づくり



(単位: 百万円)

設備投資の内容	2015年3月期 実績	2014年3月期 実績
店舗の新設	86	185
店舗の改装	29	68
各店舗での設備の更新等	32	25
合計	148	280

テナント事業 出退店・改装の概要①

			2014年 3月期末	2015年 3月期末			
業態		ブランド	店舗数	出店	退店	改装	店舗数
ユニーG店舗	総合惣菜	Kanemi	211	4	6	1	209
	寿司専門	寿司御殿	47		6		41
	洋風惣菜	K-STAGE	10				10
その他店舗	総合惣菜	Kanemi	8				8
		e'z mart	4				4
		ease deli	4				4
	洋風惣菜	eashion	27	2		1	29
	外食	寿司御殿	3				3
合計			314	6	12	2	308

従来出店の
なかった埼玉県内に
2店舗同時出店

テナント事業 出退店・改装の概要②

出店	日付	業態	店舗名	区分	所在地
	下期	11/21	総合	アピタ桶川店	スーパーマーケット
12/5		総合	尾西店	スーパーマーケット	愛知県一宮市
12/11		洋風	eashion ビーンズ武蔵浦和店	駅ナカ	埼玉県さいたま市
12/11		洋風	eashion 新越谷ヴァリエ店	駅ビル	埼玉県越谷市
12/12		総合	江南店	スーパーマーケット	愛知県江南市
3/20		総合	太田川店	スーパーマーケット	愛知県東海市

改装	日付	業態	店舗名	改装内容	所在地
	下期	11/7	総合	アピタ港店	全館改装に伴う当店全面改装
1/17		洋風	eashion 阪神梅田店	食品フロアの一部改装に伴う場所移動	大阪府大阪市

退店	日付	業態	店舗名	理由	所在地	
	上期	4/18	総合	江南店	ディベロッパーの全面改装のため	愛知県江南市
		5/18	総合	碧南店	ディベロッパーの建替えのため	愛知県碧南市
		5/18	総合	アピタ金沢文庫店	ディベロッパーの建替えのため	神奈川県横浜市
		8/31	総合	アピタ岡谷店	ディベロッパーの建替えのため	長野県岡谷市
	下期	2/15	総合	安城店	ディベロッパーの閉店のため	愛知県安城市
		2/15	総合	中山店	ディベロッパーの閉店のため	神奈川県横浜市
		2/17	寿司	寿司御殿 アピタ静岡店	不採算店舗のため	静岡県静岡市
		3/8	寿司	寿司御殿 星川店	不採算店舗のため	三重県桑名市
		3/10	寿司	寿司御殿 アピタ新守山店	不採算店舗のため	愛知県名古屋市
		3/17	寿司	寿司御殿 十四山店	不採算店舗のため	愛知県弥富市
		3/29	寿司	寿司御殿 アピタ伊那店	不採算店舗のため	長野県伊那市
		3/31	寿司	寿司御殿 アピタ美濃加茂店	不採算店舗のため	岐阜県美濃加茂市

テナント事業 新店舗のご紹介


総合惣菜
Kanemi

11/21
OPEN



アピタ桶川店

埼玉県桶川市桶川都市計画事業下日出谷東
特定土地区画整理事業地内42街区1画地
〈アピタ桶川店内〉

12/5
OPEN



尾西店

愛知県一宮市小信中島東鴨平59
〈ピアゴ尾西店内〉


洋風惣菜
eashion

12/11
OPEN



eashion ビーンズ武蔵浦和店

埼玉県さいたま市南区别所7-12-1
〈ビーンズ武蔵浦和2階(改札内)〉

12/12
OPEN



江南店

愛知県江南市村久野町瀬頭163番地
〈ピアゴ江南店内〉

3/20
OPEN



太田川店

愛知県東海市大田町下浜田119
〈ピアゴ太田川店内〉

12/11
OPEN



eashion 新越谷ヴァリエ店

埼玉県越谷市南越谷1-11-4
〈東武新越谷ヴァリエ1階〉

テナント事業 おすすめ商品のご紹介



総合惣菜店舗

自社工場で作る自慢の一品！

こだわりおはぎ(粒あん・きなこ)

各129円(税込)

こだわりの北海道十勝産の小豆を使用したあんこは、自社工場にて毎日丁寧に炊き上げ製造しています。甘さ控えめでまろやかな口当たり仕上げ、飽きの来ない自慢の一品です。



総合惣菜店舗

**スチームコンベクションオーブンを使用し、
店内で焼きあげました！**

ポテトとベーコンのチーズ焼

321円(税込)

皮付きポテトの上に、たっぷりのベーコンを乗せました。カリッと焼いたベーコンの旨味と濃厚なCHEDDARチーズソースが味の決め手となっています。



洋風惣菜店舗 eashion

野菜たっぷり！人気のヘルシー弁当

**ひと皿で28品目！越後産大豆
使用豆腐バーグの野菜たっぷり重**

699円(税込)

ひと皿で28品目の食材を摂れるヘルシーなお弁当です。たくさんの彩り豊かな野菜と越後産大豆を使った豆腐ハンバーグで、しっかり食べたい、でも体を気遣いたい方にピッタリな一品！



洋風惣菜店舗 eashion ~関東店舗限定~

希少部位を手軽に味わえる一品

トモサンカクのローストビーフ

~ローストガーリックとおろしのソース~

980円(税込)

希少部位「トモサンカク」のローストビーフにガーリックソルトで下味をつけたポテトを添え、お肉の味を引き立たせております。自社工場製のソースは後味あっさり仕上げ、お酒のお供にもおすすめです。

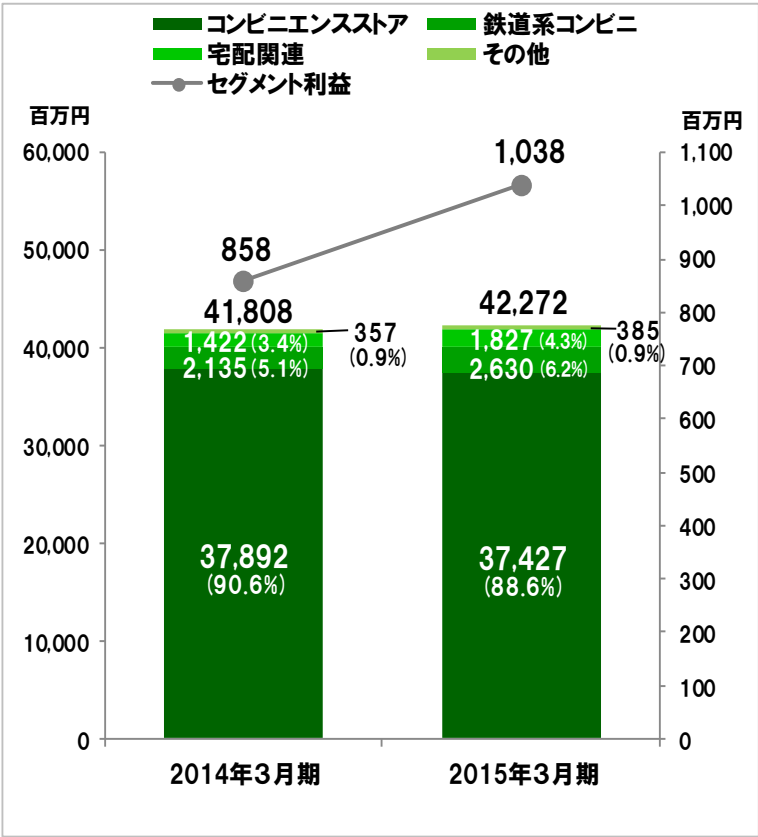


外販事業

売上高：422億72百万円(前期比 101.1%)
セグメント利益：10億38百万円(前期比 121.0%)

今期の主な取り組み

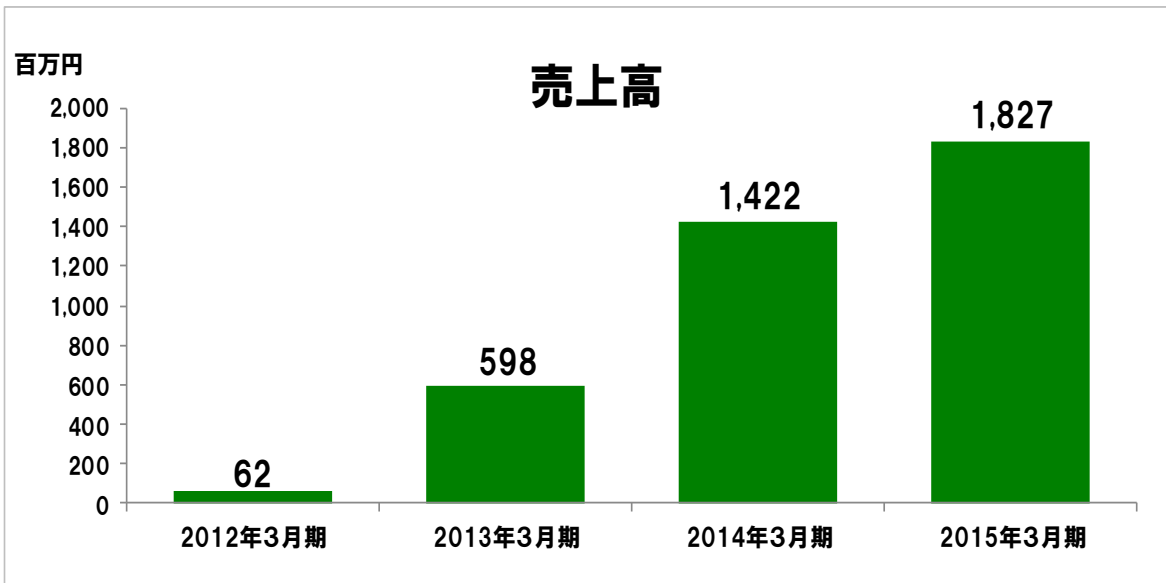
外販全体	<ul style="list-style-type: none"> 配送エリア(関東・中部・関西)内の複数工場で製造アイテムの集約 <ul style="list-style-type: none"> ・製造効率の向上へ 人材の育成、強い組織基盤づくり <ul style="list-style-type: none"> ・工場間の異動や工場内での職務変更により、人材教育と同時に管理体制の強化 設備投資の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・おにぎり製造機、手巻寿司製造機の入替 ・品質の向上、製造効率の向上およびロスの削減へ
コンビニエンスストア	<ul style="list-style-type: none"> サークルKサンクスにおけるシェアの拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・11月から静岡県全域の店舗、3月から関西エリア全店舗への調理パンの納品開始 ・エリアフランチャイズ店舗脱退の減少分をカバー ファミリーマートの納品店舗の増加 <ul style="list-style-type: none"> ・1月より50店舗から77店舗へ → 3/31にて「eashion」プロデュース弁当の納品終了
鉄道系コンビニ	<ul style="list-style-type: none"> NEWDAYSにおいて、定番商品(おにぎりや幕の内弁当等)の納品を獲得 <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き安定的な納品量を確保
関連配	<ul style="list-style-type: none"> 各地域の宅配利用者の定着 <ul style="list-style-type: none"> ・安定した納品量を確保



(単位: 百万円)

設備投資の内容	2015年3月期実績	2014年3月期実績
生産設備の更新	206	215
労務費の圧縮、生産能力増強のための設備投資	400	362
その他	83	8
合計	690	586

外販事業 宅配関連



日替わりの宅配弁当に加え、チルド製品もご提供しております。



↑ 夕食宅配弁当の一例
お弁当コース(左上)、おかずコース(右下)



↑ チルド製品の一部
ポテトサラダ(左上)
割りごぼう(右下)

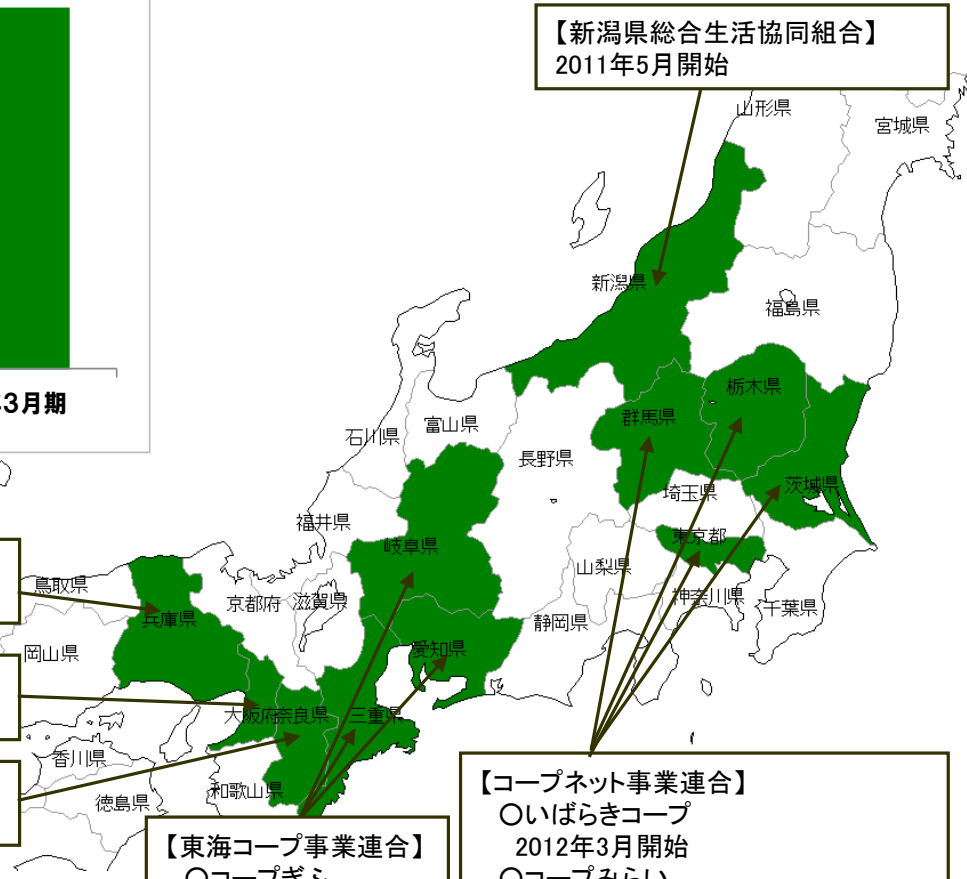
【コープこうべ】
2012年2月開始

【おおさかパルコープ】
2012年1月開始

【ならコープ】
2013年1月開始

【東海コープ事業連合】
○コープぎふ
2011年7月開始
○コープあいち
2012年9月開始
○コープみえ
2012年11月開始

【コープネット事業連合】
○いばらきコープ
2012年3月開始
○コープみらい
2012年4月開始
○コープぐんま
2012年10月開始
○とちぎコープ
2012年10月開始



サークルKサンクス

GOZEN deliシリーズの新品

アジフライ&若鶏スイートチリ 仕立てGOZEN

498円(税込)

初夏に向けて、アジアンテイストのスイートチリ仕立ての唐揚げと、旬のアジフライを盛り合せ、ボリュームよく仕上げました。彩りも豊かな充実の一品です。



サークルKサンクス

美味しさにこだわった定番の一品！

肉の旨さにこだわった！ 牛カルビ焼肉重

550円(税込)

牛カルビは肉本来の味と柔らかさにこだわり、専用の波型鉄板でじっくり低温で焼き上げました。さらに特製のたれを肉にからませ、焼肉屋で食べる味わいを実現しました。



NEWDAYS

彩りよく仕上げた人気商品!!

彩り野菜のにぎわい弁当

475円(税込)

彩り豊かな野菜と豆腐ハンバーグを盛り込んだヘルシーな弁当です。野沢菜を混ぜ込んだご飯とのバランスを考えて、ハンバーグや肉団子には甘く濃い味のテリヤキソースを使用しました。



NEWDAYS

人気のサンドイッチをリニューアル

手作りとんかつサンド (金ごま入りカツソース)

307円(税込)

豚ロース肉を使用し、揚げる直前に一枚ずつ丁寧にパン粉付けすることで柔らかく仕上げました。金ごま入りのカツソースに加え、キャベツとマヨネーズでシンプルな味付けに仕上げました。



II. 今後の見通し 2016年3月期

業績予想

(単位:百万円)

	2015年3月期		2016年3月期 通期計画		
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	前期比(%)
売上高	85,580	100.0	87,059	100.0	101.7
テナント事業	43,308	50.6	43,568	50.0	100.5
外販事業	42,272	49.4	43,491	50.0	102.8
営業利益	2,661	3.1	2,775	3.1	104.2
経常利益	2,758	3.2	2,850	3.2	103.3
当期純利益	1,751	2.0	1,615	1.8	92.2

(注)売上高は各事業のセグメント間の内部売上高を除いて表示しております。

(単位:百万円)

設備投資	2015年3月期	2016年3月期	
	投資金額	投資金額	内容
テナント事業	148	127	店舗の新設及び改装等、生産設備の更新
外販事業	690	919	生産設備の更新及び増強等
その他	26	0	設備維持更新

テナント事業

- 引き続き基本を見直し、既存店舗の運営力の強化に注力
 - ノロウィルス対策の強化
 - ・店舗で使用する手洗い洗剤と消毒液の切り替えを実施
 - ・従業員への教育の再徹底
 - 商品力のさらなる強化
 - ・定番商品の品質にこだわり、自信をもって売り込むことのできる商品開発に注力
 - ・販促物を有効に活用し、お客様の目を引く売場の演出
 - 店舗の運営計画の精度を高め、適正な製造体制の確立
 - ・曜日や時間帯の波を意識した売場構成
 - ・タイムリーな製造による品質の向上とロス削減
 - 人材育成の強化
 - ・エリアの枠を飛び越えた異動を実施。限られた狭いマーケットから脱却して視野を広げ、個々の能力の向上と各店舗の活性化へ
 - 製造機器の導入・入替による商品力の強化
 - ・シャリ玉成形機、シャリの酢合わせ機の導入・入替により、寿司の品質向上と商品の均一化
 - ・スチームコンベクションオープンを活用した焼き調理商品の充実

外販事業

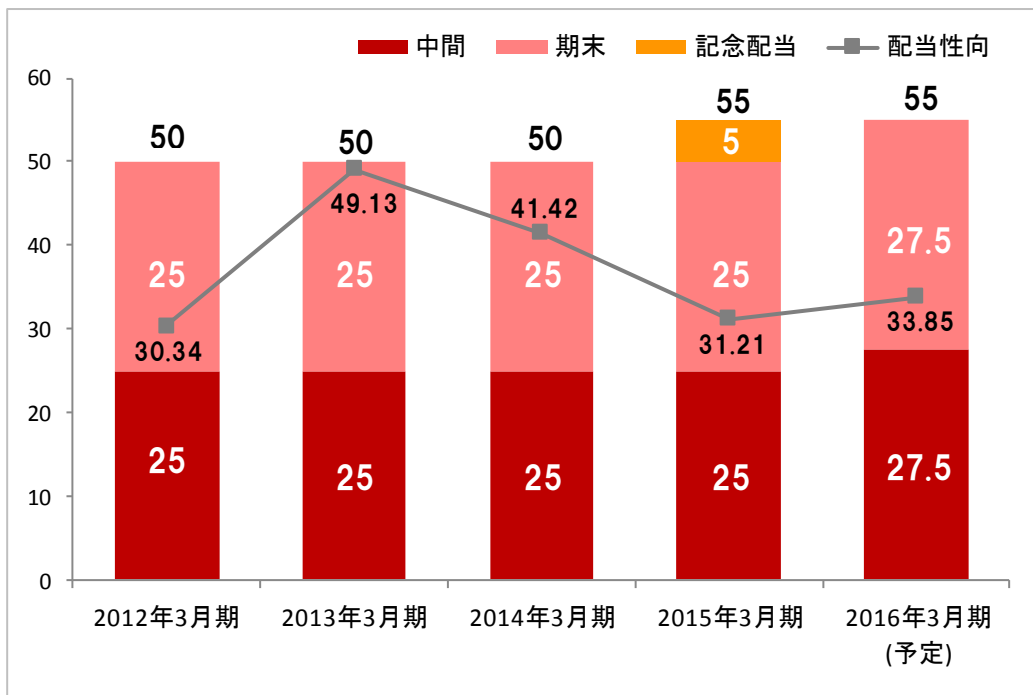
- さらなるシェア獲得に向けて、より安心・安全で美味しいものをつくり続ける組織への成長
 - 商品力のさらなる強化
 - ・新商品の発売頻度を抑え、既存の売れ筋商品の品質強化に努める。
 - ・売場の核となる定番商品として食材や製法にこだわり開発し、さらにそのこだわりを店舗まで落とし込み、付加価値の浸透に注力。
 - 人材育成の強化
 - ・工場間の異動や工場内での職務変更を実施、個々のスキル・知識の向上に注力
 - ✓ 製造・管理体制の強化、組織基盤の底上げ
 - ✓ 変化に対応できる人材の育成
 - フードディフェンスの強化
 - ・製造確認カメラの設置、従業員の名札をカメラで認識しやすいものへの変更 ⇒ 管理・確認体制を高め、安全性を向上
 - 製造機器の入替
 - ・品質の向上に加え、製造効率の向上と経費、ロス削減

テナント事業 店舗計画

			2015年 3月期末	2016年3月期 計画			
業態		ブランド	店舗数	出店	退店	改装	店舗数
ユニーG店舗	総合惣菜	Kanemi	209	4	4	1	209
	寿司専門	寿司御殿	41		8		33
	洋風惣菜	K-STAGE	10				10
その他店舗	総合惣菜	Kanemi	8	1			9
		e'z mart	4				4
		ease deli	4				4
	洋風惣菜	eashion	29				29
	外食	寿司御殿	3				3
合計			308	5	12	1	301

配当金

	中間	期末	記念配当	年間配当
2014年3月期	25円	25円	—	50円
2015年3月期	25円	25円	5円	55円
2016年3月期(予)	27.5円	27.5円	—	55円



株主優待

株主さまへはそれぞれの持株数に応じて、8種類の商品から選べるセレクトグルメ配達便を、年2回贈呈しております。

100株以上保有の株主さま (主な商品例)



豚角煮セット



和牛ビーフコロッケ&和牛ミンチカツ

300株以上保有の株主さま (主な商品例)



京都やま六 西京みそ漬け詰合せ



わじまの朝 干物セット

1000株以上保有の株主さま (主な商品例)



かに三昧



松阪牛入りハンバーグ&さくらポークセット

(注)写真はイメージ

II. 中長期ビジョン

中食市場について

国内の中食(惣菜)市場規模は8兆円

中食市場は、これまで少子高齢化や核家族の進行、女性の社会進出などによるライフスタイルの変化により規模を拡大。一方、成長性が見込まれるため、中食ベンダー・食品メーカー・SM等の参入増加により、競争環境が厳しさを増している。当社は、この国内の中食市場内におけるシェアの拡大を図り、企業価値の向上を目指す。

求められているもの

日常性

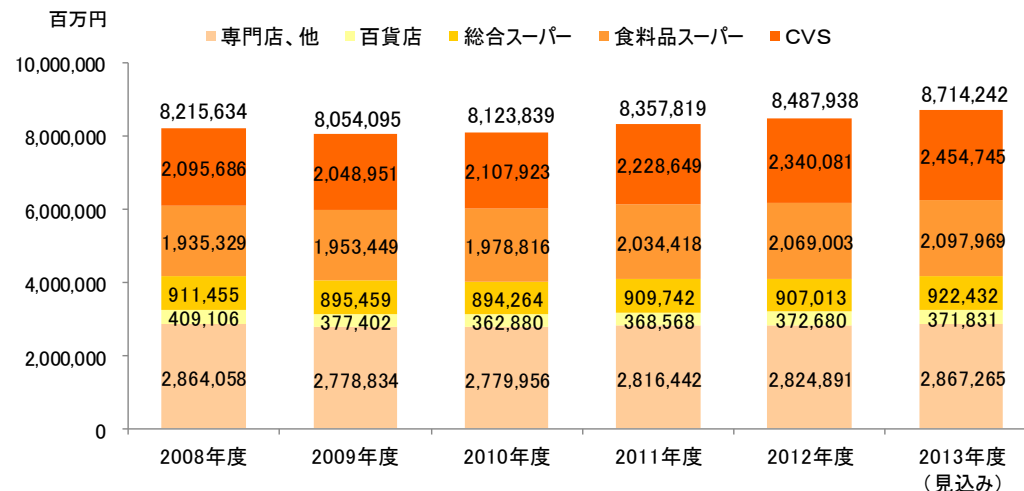
- 安心安全 → 品質管理、衛生管理
- おいしさ → 地域の自然の恵み(地産地消)
季節の恵み
鮮度
カロリーや栄養コントロール
- 手軽さ → 簡単調理
価格・ボリューム

非日常性

- 高付加価値商品 → デザイン性・ブランド力等
珍しい食材・高級食材
豊富なメニュー

【参考資料：惣菜市場規模】

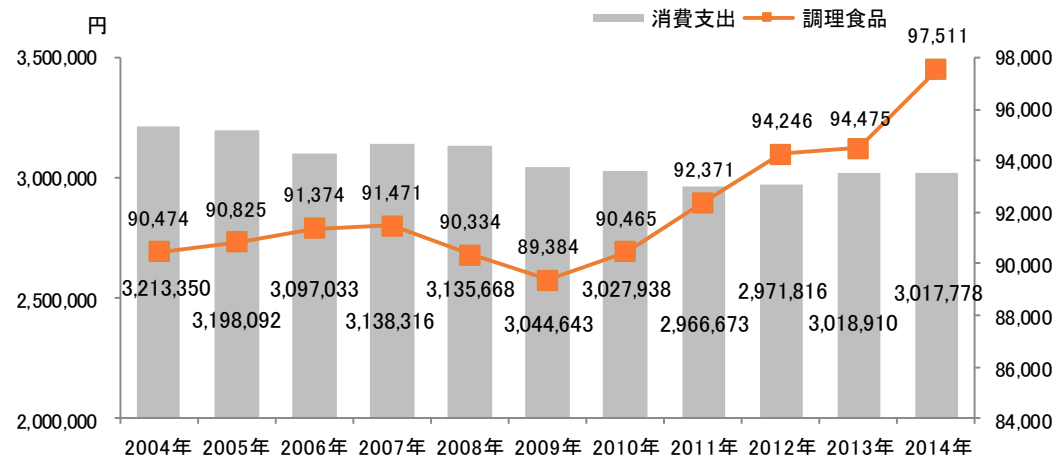
出所：社団法人日本惣菜協会 2014年度版惣菜白書



※ 専門店：惣菜専門店(惣菜販売店、持ち帰り弁当店、仕出し弁当店、給食業者、駅弁売店、寿司販売店、おにぎり販売店、調理パン小売業(サンドイッチ、ハンバーガー等)、ピザ小売業(持ち帰り)など)、イトインコーナー併設型惣菜店、受注後調理型惣菜店など

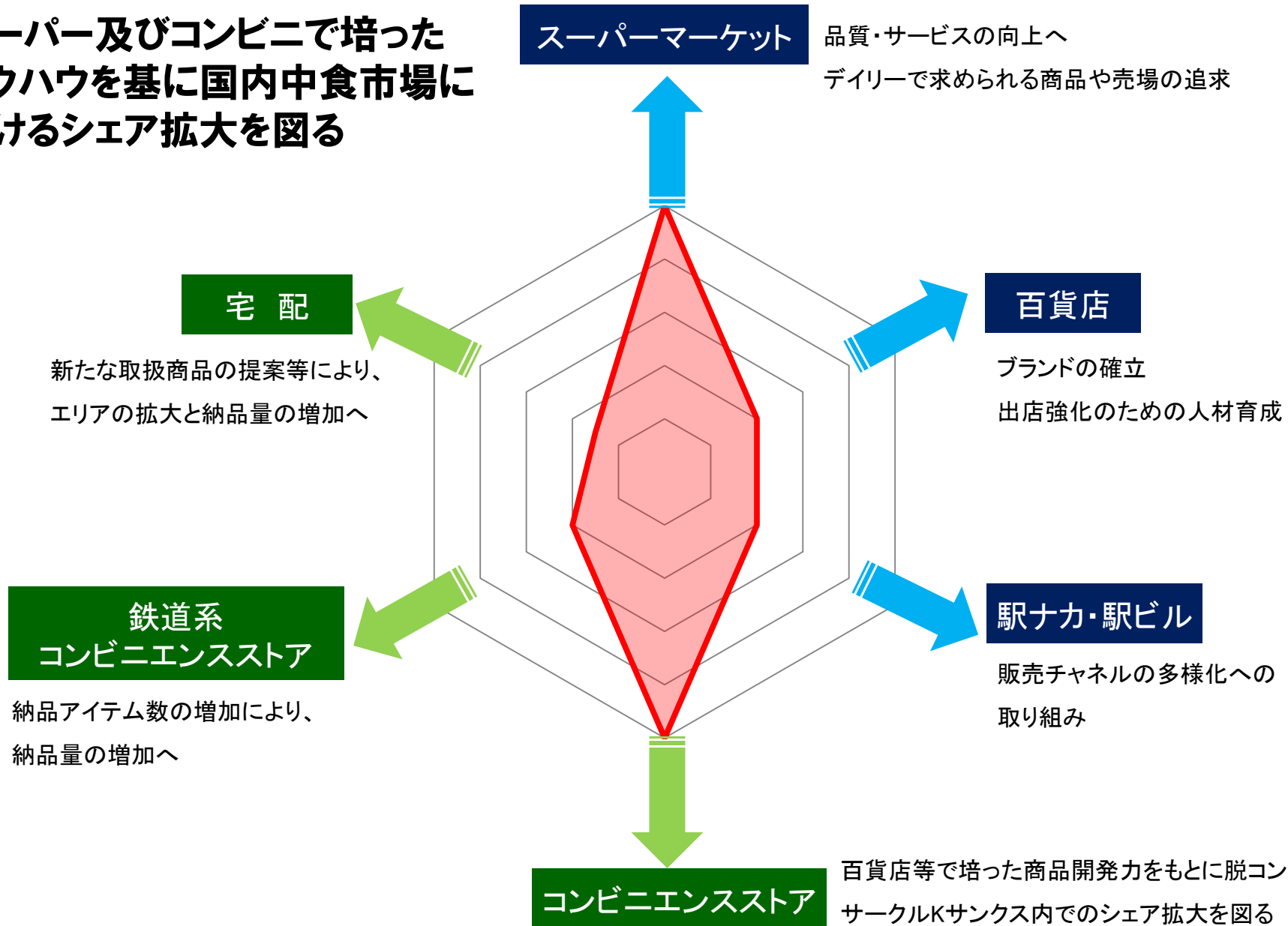
【参考資料：年間の1世帯当たりの品目別支出平均金額(総世帯)】

出所：総務省統計データ (品目分類)第10表 年間収入五分位階級別1世帯当たり 品目別支出金額及び購入頻度(総世帯)



中長期戦略

スーパー及びコンビニで培った
ノウハウを基に国内中食市場に
おけるシェア拡大を図る



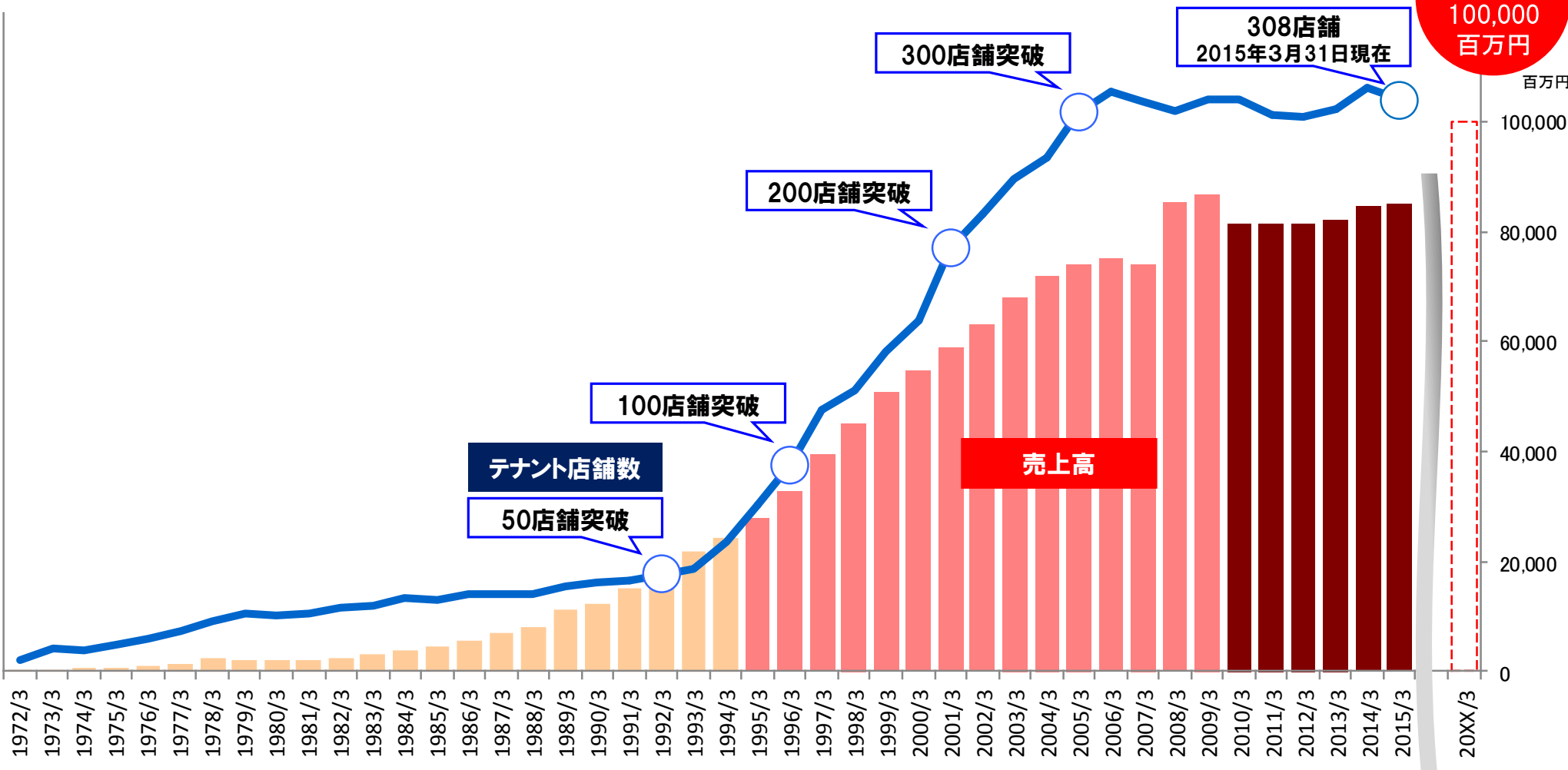
カネ美食品の歩み

創業期

発展期

変革期

20XX年
売上高
100,000
百万円



工場数

1

2

4

5

6

7

8

9

11

15